

北海道の推進体制

【施策の方向性の検討】

- ・ 実態調査の実施
- ・ 調査結果を踏まえた課題の分析

【着手可能な取組の推進】

- ・ 相談支援機関への対応依頼
- ・ 研修等による関係職員の理解促進 など

北海道ケアラー支援推進連携会議

(福祉・医療・教育・労政・青少年部局の関係課長)

ケアラー部会及びヤングケアラー部会を設置 (課長補佐・主幹級)



有識者会議

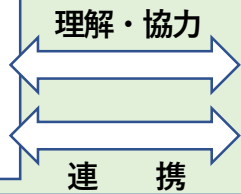
(学識・当事者・関係団体等)



施策を展開



関係各課で連携し
速やかに取組を実施



道民・企業

市町村・関係機関・学校等

道内のケアラーの実態

社会生活基本調査※ (H28)

15歳以上でふだん介護をしている人の数
⇒ 北海道内に26万8千人 (国の推計値)

※ 5年に1度実施している全国抽出調査

ヤングケアラー全国実態調査(R2)

中学2年生の5.7%、高校2年生の4.1%がヤングケアラーに該当
⇒ 道内の生徒数に置き換えて算出
中学生12.1万人 ⇒ 約6.9千人 (推計)
高校生11.9万人 ⇒ 約4.9千人 (推計)